

より住みよいまちへ 富士塚土地区画整理事業が開始

10月7日に富士塚土地区画整理事業の起工式が行われました。平成28年8月頃の竣工をめざし、鶴瀬駅側から工事が始まります。住みよいまちへ。皆さんのご理解のほどよろしくお祈りします。

問 都市計画課区画整理係 (内線 238)

鶴瀬駅と国道254号を歩道幅20mで結ぶ鶴瀬駅西通り線開通、新しい公園、約100戸の住宅地建設などが予定されている富士塚土地区画整理事業の造成工事が始まり、平成28年8月頃の竣工をめざします。

この事業は、民間業者が保留地を一括して買い取ることを条件とし、土地区画整理組合が事業に必要な事務管理や設計、工事等的一切を代行する「業務代行方式」で行われます。業務代行者の保留地先行取得により、事業資金確保の不安がなくなるなど、組合の借入等のリスクがなくなり、事業が円滑に進むことが期待されます。

10月1日で富士塚公園は一時閉園となりましたが、台風や豪雨等の災害に備えて、地下に貯留浸透施設を設けます。これが完成し、再利用できるのは平成27年4月頃の前です。また、国道に近い場所にも新たに公園ができます。工事が始まると、大型車両が行き止まり、騒音や振動で住民の皆さんにご迷惑をおかけします。事業にご理解いただき、ご協力をお願いします。

住宅地

日常生活の利便性の中に「緑の潤いと豊かさ」を持った魅力ある住宅地へ



公園

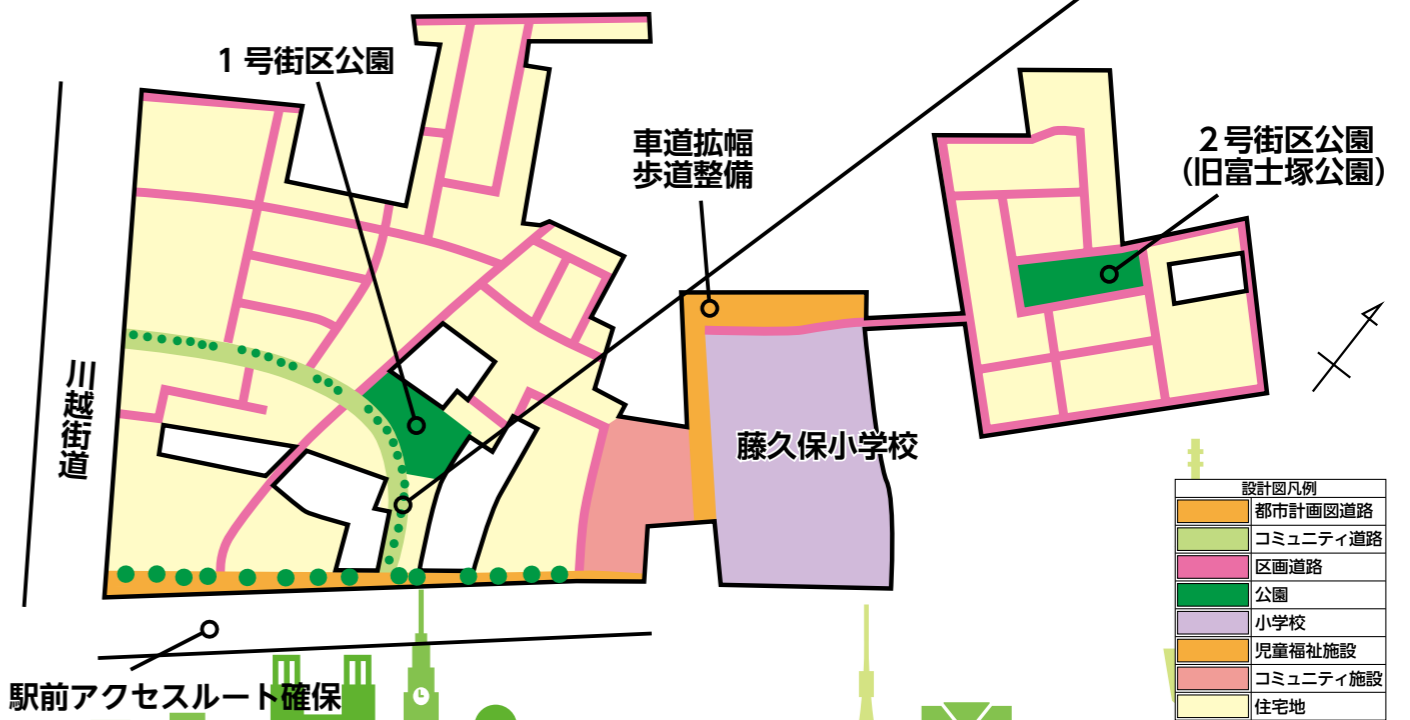
10/1に富士塚公園は一時閉園となり、再利用は平成27年4月頃。国道近くにも新しい公園が出来る予定



コミュニティ道路

川越街道と公園をむすぶ歩行者ネットワーク形成と沿道緑化による快適空間づくり





町のキラリ★ 町長の事業所訪問 第5回「リコ・スタイル株式会社」

町内には、まだまだ知られていない「キラリ」と光る事業所が多く存在します。
そんな事業所を町長自ら訪問して、事業所の概要や今後の展望等を聞き、それを住民に紹介する「町のキラリ★町長の事業所訪問」を10月3日(木)に実施しました。

問 観光産業課商工観光係 (内線 214・215)



第5回目は「リコ・スタイル株式会社」を訪問しました。リコ・スタイル(株)では、産業廃棄物の収集運搬並びに中間処理、再生砕石等の販売と運送業務を行っています。特にリサイクルに力を入れており、産業廃棄物のイメージが違う事にたいへん驚きました。

その後「地球環境保全」「循環型社会構築」の必要性が高まる中、平成20年4月にISO14001を取得したことを機に「リサイクル(Recycle)」と「エコロジー(ecology)」「経済産業省の推進する「3R」をコンセプトとし、社名を「リコ・スタイル株式会社」と改め、更なる環境保全と社会貢献といった「奉仕の精神」を基本理念に取り組みられています。建設工事等で排出されるがれき類(コンクリートおよびアスファルト廃材)をただのゴミではなく資源と考え、破砕処理し

て再生砕石を生産し、建材等の用途に出荷販売をしています。また、破砕処理を行う工場についても、粉塵や騒音に配慮した屋内工場を平成8年に設置しています。建設発生土の多くは、埋立処分がおこなわれているのが現状で、不秩序な堆積による自然破壊といった問題を考え、リコ・スタイル(株)では建設発生土をリサイクルし建設資材として再利用を可能にする改良土プラントを平成23年に設立しました。

定期的な品質管理を徹底しています。リサイクル100%を目指す、地球環境の負荷軽減とその保全につながる事業活動の一環として、工場敷地の外周には、植樹をしています。やはり自然の維持管理には多大な経費が発生してしましますが、小笠原社長は笑顔で「これは私のこだわりです」と語っていました。今後もリサイクル・リユース・リデュースといったエコロジーに向けて一層の研究、努力を行い、社会から信頼される企業をめざしています。



名称 リコ・スタイル株式会社 代表取締役社長 小笠原 岩
住所 〒354-0045 三芳町上富 196-2 ☎ 258-1661 ☎ 259-2838
地域活動…「働くことの喜び楽しさ苦労を知ってもらうことと、実際に社員と職場で勤労体験することで自己の職業観を育て、新しい自分探しに役立ててもらう。」という趣旨のもと毎年、近辺の小中学生を招いて、職場体験学習を行っています。また環境活動の一環として会社周辺の道路の清掃活動を行い、自然が残る周辺地域の環境を守るべく産業廃棄物処理事業として、社会的責任をより深く自覚し「まず地元から」という考えで、地域のために汗をかくという活動を毎週行っています。